

図 書 館 案 内

1 9 8 8



金 沢 大 学 附 属 図 書 館

金沢市丸の内 1 - 1 (〒920)

0762-62-4281 (代表電話)

0762-21-5207 (直通電話)

目 次

I	歴 史 と 概 要	1
II	中央図書館の利用案内	1
1	開館時間	1
2	休 館 日	1
3	利用資格	2
4	目 録 (本をさがしたいとき)	2
5	目録カードの記載例	5
6	図書館利用券	6
7	館内利用 (本をなかでみたいとき)	7
8	一般貸出 (本をかりだしたいとき)	8
9	参考調査 (しらべ方がわからないとき)	9
10	文献複写	9
III	分館, 学部図書室	10
IV	閱 覧 者 心 得	11
V	中央図書館案内図	12
VI	資料を捜すための参考図書	14

I 歴史と概要

昭和24年（1949年）5月31日国立学校設置法の施行によって金沢大学が設置され、それに伴って従来の金沢医科大学附属図書館並びに第四高等学校、金沢工業専門学校、金沢高等師範学校、石川師範学校、石川青年師範学校、金沢医科大学附属薬学専門部の各図書室が包括統合され、現在の附属図書館が設置された。全学の蔵書数は約1,125,000冊、年間増加冊数は約35,000冊である。

附属図書館中央図書館は、昭和25年（1950年）金沢城本丸跡に閲覧室、事務室を新築し、書庫には金沢城三ノ間長屋を使用して形を整えたが、昭和40年（1965年）金沢城二ノ丸跡の現在地に新営工事が完成し、さらに昭和45年（1970年）閲覧室、書庫を増築し、冷暖房装置を備えた。鉄筋コンクリート3階建て、総面積4,299㎡、座席数472席、（ほかにキャレル8席）、書庫は積層4階である。蔵書数は約285,000冊、（ほかに未製本雑誌等約100,000冊）、この中には旧第四高等学校、旧金沢高等師範学校の図書も収容され、特殊文庫として、暁烏文庫、阿閉文庫、浦井文庫、駒井文庫、北条文庫、用和堂文庫、和田文庫が含まれている。

II 中央図書館の利用案内

1 開館時間

平日9～20時、土曜日9～16時30分（ただし、書庫内図書の出納は平日17時、土曜日12時30分まで）

長期休業中は、平日9～17時、土曜日9～12時

毎月の第1水曜日は書架整理のため、開架図書室を閉室

2 休館日

- (1) 日曜日、祝日
- (2) 本学記念日（5月31日）
- (3) 12月28日～1月4日

- (4) その他必要な場合は、変更することがある。

3 利 用 資 格

- (1) 本学の職員，学生
(2) その他館長が特に許可した者

4 目 録

図書，雑誌を閲覧する際には，図書目録及び雑誌目録によって所在及び請求記号を調べる。

(図 書 目 録)

目録コーナーには次のカード目録が備え付けてある。

(1) 分 類 目 録

特定の主題から図書をさがすための目録。次の2種類4つの目録がある。

- a 中央図書館受入図書分類目録（1984年6月以前，以降）
和漢書と洋書の区別をせずに日本十進分類表（表1）によって分類し，分類番号順に配列してある。日本十進分類表の改訂があったため，1984年6月以降の受入れ図書とそれ以前の分との2つにわかれているので，注意すること。
- b 旧第四高等学校蔵書分類目録（和漢書，洋書）

第四高等学校図書分類表（表2）によって分類し，分類番号順に配列してある。

和漢書と洋書との2つにわかれている。

日本十進分類表および第四高等学校図書分類表の詳細は目録コーナーに用意してある。

(2) 著 者 名 目 録

著者名から図書をさがすための目録

- a 中央図書館受入和漢書著者名目録
著者名のヘボン式ローマ字表記のABC順に配列してある。ただし，西洋人名は，その表記のままである。
- b 旧第四高等学校蔵書著者名目録（和漢書，洋書）
和漢書と洋書にわかれており，和漢書は著者名の五十音順，洋書はABC順に配列してある。

(3) 書 名 目 録

書名から図書をさがすための目録

a 中央図書館受入和漢書書名目録

書名のヘボン式ローマ字表記のABC順に配列してある。

b 旧第四高等学校蔵書書名目録（和漢書，洋書）

和漢書と洋書にわかれており，和漢書は書名の五十音順，洋書はABC順に配列してある。

(4) 中央図書館受入洋書著者書名目録

書名を見出しにしたカードおよび著者名を見出しにしたカードを一緒にしてABC順に配列してある。

(5) 学部所蔵図書目録

（昭和37年度以降受入図書分）（和漢書，洋書）

各学部の研究室等で所蔵している図書をさがすための目録原則として著者名を見出しにしたカードをABC順に配列してある。和漢書目録と洋書目録の2つがある。

(6) 目録コーナーのカード目録のほかに，以下の冊子目録が閲覧カウンターに用意してある。

a 金沢大学図書目録昭和37～57年度

b 暁烏文庫仏教関係図書目録

c 北条文庫目録

d 和田文庫目録

e 金沢大学附属図書館郷土資料目録

f 第四高等学校和漢叢書細目

（雑 誌 目 録）

学内はもとより，他の大学，研究所に所蔵されているものも検索できるように，次の目録を閲覧カウンター，参考調査カウンターに用意してある。

- | | |
|---------------------|----------------|
| (1) 金沢大学所蔵逐次刊行物総合目録 | 1981年版 |
| (2) 学術雑誌総合目録 | 自然科学欧文編 1979年版 |
| (3) 学術雑誌総合目録 | 和文編 1985年版 |
| (4) 学術雑誌総合目録 | 欧文編補遺版 1982年版 |

日本十進分類法 (表1)

000 総記				380 民俗・風俗習慣
010 図書館				390 国防・軍事
020 図書・書誌学				400 自然科学
030 百科事典・索引				410 数学
040 論文集・講演集・雑書				420 物理
050 逐次刊行物・雑誌				430 化学
060 学会・博物館				440 天文
070 新聞・新聞学				450 地質学・地理学
080 叢書・全集				460 生物学・人類学
100 哲学				470 植物学
110 哲学各論				480 動物学
120 東洋哲学				490 医学・薬学
130 西洋哲学				500 工学・工業
140 心理				510 土木工学
150 倫理				520 建築
160 宗教				530 機械工学
170 神道				540 電気工学
180 仏教				550 海事工学・造船学
190 キリスト教				560 採鉱冶金学
200 歴史				570 化学工業
210 日本				580 繊維・その他の工業
220 アジア				590 家事
230 ヨーロッパ				600 産業
240 アフリカ				610 農業
250 北アメリカ				620 園芸・造園
260 南アメリカ				630 蚕糸業
270 オセアニア				640 畜産・獣医学
280 伝記				650 林業
290 地誌・紀行				660 水産
300 社会科学				670 商業
310 政治				680 交通
320 法律				690 通信
330 経済				700 芸術
340 財政				710 彫刻
350 統計				720 絵画・書道
360 社会				730 版画
370 教育				740 写真・印刷

750	工	芸・美	術	880	ロ	シ	ア	語
760	音	楽・舞	踊	890	そ	の	他	諸
770	演	劇・映	画					語
780	運	動	競	909	文	学		
790	遊	芸・娯	楽	910	日	本	文	学
800	語	学		920	中	国	文	学
810	日	本	語	930	英	米	文	学
820	中	国	語	940	ド	イ	ツ	文
830	英		語	950	フ	ラ	ン	ス
840	ド	イ	ツ	960	ス	ペ	イ	ン
850	フ	ラ	ン	970	イ	タ	リ	ア
860	ス	ペ	イ	980	ロ	シ	ア	文
870	イ	タ	リ	990	そ	の	他	諸
			語					国
								文
								学

第四高等学校図書分類表 (表2)

100	総	記	General works	800	美	術	Fine arts
200	哲学・教育	Philosophy, Education		900	数	学	Mathematics
300	社会科学	Social science		1000	理	化	学
400	歴史	History		1100	博	物	Natural science
500	地理	Geography		1200	工	学	Engineering
600	語	学	Language	1300	産	業	Industry
700	文	学	Literature	1400	体	育	Physical culture
				1500	雑	誌	Journal

5 目録カードの記載例

請求記号	書名	著者名
410.9 C232	超限集合論	G. カントル著 功力金二郎, 村田全訳・解説
60. 12. 25	東京 共立出版 1979. 9	出版地・出版者・出版年
	192p 22cm	(現代数学の系譜 8)
8500-01725	著者の肖像あり	シリーズ名
図書 ID 番号	数学者簡略年表: p186~187	注記
	図	所蔵部局研究室等

6 図書館利用券

(図書館利用券の交付)

閲覧カウンターに学生証または身分証明書を持参し、図書館利用券交付申込書(記入例1)に必要な事項を記入して申し込み、利用券の交付を受けること。

利用券は、館外貸出および開架コーナー外での図書等の利用に不可欠であるので、必ず交付を受け、来館時には携帯すること。

また、利用券は在籍中有効である。再交付には日数を要するので紛失・汚損のないよう注意すること。

なお、利用券は中央図書館および工学部分館で共通である。
(図書館利用券の再交付)

利用券を紛失・汚損した場合、あるいは転学部した場合は、速やかに閲覧カウンターに申し出て利用券の再交付を受けること。

(記入例1)

図書館利用券交付申込書		登録番号.....
ふりがな		
氏 名		学籍番号.....
	学部・研究科.....	学科・課程・専攻.....
現住所	
	アパート・下宿先.....	TEL.....
帰省先	
		TEL.....

(利用券)

図 書 館 利 用 券		
30700001X		
氏 名	金 沢 一 郎	
金沢大学附属図書館		

7 館 内 閲 覧

書 庫 内 図 書

書庫内図書および雑誌は、1階のカウンターで請求する。まず、備え付けの図書借用票（記入例2）に必要事項を記入し、利用券または身分証明書を添えて係員に提出し、図書の貸し出しを受け、定められた室内で閲覧する。

退館の際は閲覧中の図書を全部返却する。

（記入例2）

図 書 借 用 票		1冊につき1枚使用のこと
著者名	請求番号	
書 名 (誌名)		
金沢大学附属図書館		

開 架 図 書

1階開架コーナーには、本学教官が講義などに直接関連して、学生に必読すべきものとして選定した図書や利用頻度の多い学習用図書、書誌索引、百科事典、その他広範囲の辞典類、年鑑、便覧、地図などの参考図書、購入雑誌と一部寄贈雑誌の最新号が配架してある。これらの図書、雑誌は各自が書架に接し自由に検索し閲覧することができる。閲覧後は返却台に返本すること。

ただし、開架コーナーから持ち出し、2階自由閲覧室等で利用する場合には、図書と利用券を閲覧カウンターに提出して申し込むこと。開架コーナーから持ち出した図書は、必ず閲覧カウンターに返却すること。

新聞コーナー（1階）

新聞は、目録コーナー横の新聞閲覧コーナーに当日分を備え付けてある。期日を過ぎたもの及び縮刷版は書庫内にあり、館内で利用できる。

8 館外貸出

（貸出冊数・期間）

貸出冊数： 5冊以内

貸出期間： 図書2週間以内 雑誌・白書・統計書等3日以内

ただし、貴重図書、参考図書、新着の雑誌、その他不適當と認められた図書は、館外貸出できない。

（貸出手続）

開架コーナーの図書の場合は、図書と利用券を閲覧カウンターに提出する。

書庫内図書の場合は、必要事項を記入した図書借用票（記入例2）と利用券を閲覧カウンターに提出する。

（返却手続）

図書だけを閲覧カウンターに提出する。

（貸出期間の延長）

所定の貸出期間内に読み終わらないときは、貸出期間を延長することができる。

所定の貸出期間内に、図書または利用券を閲覧カウンターに提出して申し込むこと。延長期間は申込日の翌日から起算して2週間である。

ただし、貸出の予約が申し込まれている場合には延長できない。

（貸出の予約）

借用したい図書が既に貸出中の場合、次の貸出を予約することができる。

予約申込票（記入例3）に必要事項を記入し、利用券を添えて閲覧カウンターに申し込むこと。

(記入例3)

予 約 申 込 票		1冊につき1枚使用のこと	
著者名		請求番号	
書 名			
連絡先			
学 部	学籍番号	氏名	
図書 I D	申込書	年	月 日

金沢大学附属図書館

(罰 則)

貸出期間を過ぎても返却していない図書がある場合には、館外貸出を行わない。

督促を受けても直ちに返却しない場合には、返却後も延滞した期間の2倍の期間、館外貸出を停止する。

9 参 考 調 査

図書その他の資料についての質問、調査依頼は、文書、口頭、電話などで受け付けている。

10 文 献 複 写

本館には電子複写機、およびリーダー・プリンターを備え付け、学術調査および研究用に限り文献の複写を行っている。また、他大学図書館や国外の図書館が所蔵している文献についても、依頼者の費用負担で依頼の手続をしている。

文 献 複 写 料 金 表

区 分	単 位	料 金		備 考
		学内者	学外者	
電子複写方式 リーダー・プリンター方式	B4判以下 1枚につき	40	45	送料は、実費を徴収する。

Ⅲ 分館、学部図書室

附属図書館は、中央図書館と次に掲げる分館、学部図書室から成り立っている。これらの分館、学部図書室を利用する場合は、それぞれの規定によって利用することができる。

医学図書館（医学部分館、金沢市宝町13-1）

当館の創始は、安政の藩校時代にさかのぼることができる。所蔵の多数のオランダ書がそれを証している。図書室として正式に記録に現れたのは、第四高等中学校一覧である。明治34年（1901年）金沢医学専門学校図書掛が置かれたが、大正12年（1923年）金沢医科大学附属図書館となった。昭和24年（1949年）金沢大学の設置に伴い、医学部分館となる。昭和44年（1969年）新営工事完成、面積1,825㎡、座席数106席、蔵書数約193,000冊、5,269種の雑誌のうちカレント誌2,069種である。所蔵の学術雑誌は、欠号が少なく、創刊号からそろっているものが多いのも誇るべき特色である。日本医学図書館協会の加盟館であり、相互貸借の面でも成果を上げている。また、医学部のほか、がん研究所、医学部附属病院および医療技術短期大学の図書をも管理する宝町地区におけるセンター館的役割を持っている。

工学部分館（金沢市小立野2-40-20）

大正9年（1920年）金沢高等工業高校に図書掛が置かれ、昭和19年（1944年）金沢工業専門学校図書課と改称した。昭和24年（1949年）金沢大学の設置に伴い、工学部分室となる。昭和44年（1969年）12月工学部中央管理棟新営に伴い、同管理棟内に移転した。昭和47年（1972年）10月、分館に昇格。面積816㎡、座席数75席（ほかにキャレル6席）、蔵書数約105,000冊、雑誌の種類2,220種、このうち単行書約7,000冊、専門分野の主要新着雑誌500種を自由接架として閲覧室に備えている。

教育学部図書室（金沢市丸の内1-1）

昭和18年（1943年）官立石川師範学校が設置され、昭和24年（1949年）金沢大学の設置に伴い教育学部となる。昭和26年（1951年）金沢城三の丸跡の現在地に移る。蔵書数約151,000冊で、この中には初等教育の教科書も収容されている。

理学部図書室（金沢市丸の内1-1）

昭和24年（1949年）旧第四高等学校跡に理学部が置かれた。昭和39年（1964年）金沢城跡に理学部新営工事完成と同時に移転した。蔵書数約66,000冊で、その全部が理学専門図書で、特に海外資料が豊富である。

薬学部図書室（金沢市宝町13-1）

昭和24年（1949年）金沢大学の設置に伴い薬学部が設置された。昭和42年（1967年）薬学部新営工事完成後、現在の場所へ移る。蔵書数約25,000冊、蔵書は化学書（有機系）が圧倒的に多いが、今後は生物系のものもそろえてゆく方針である。

教養部図書室（金沢市丸の内1-1）

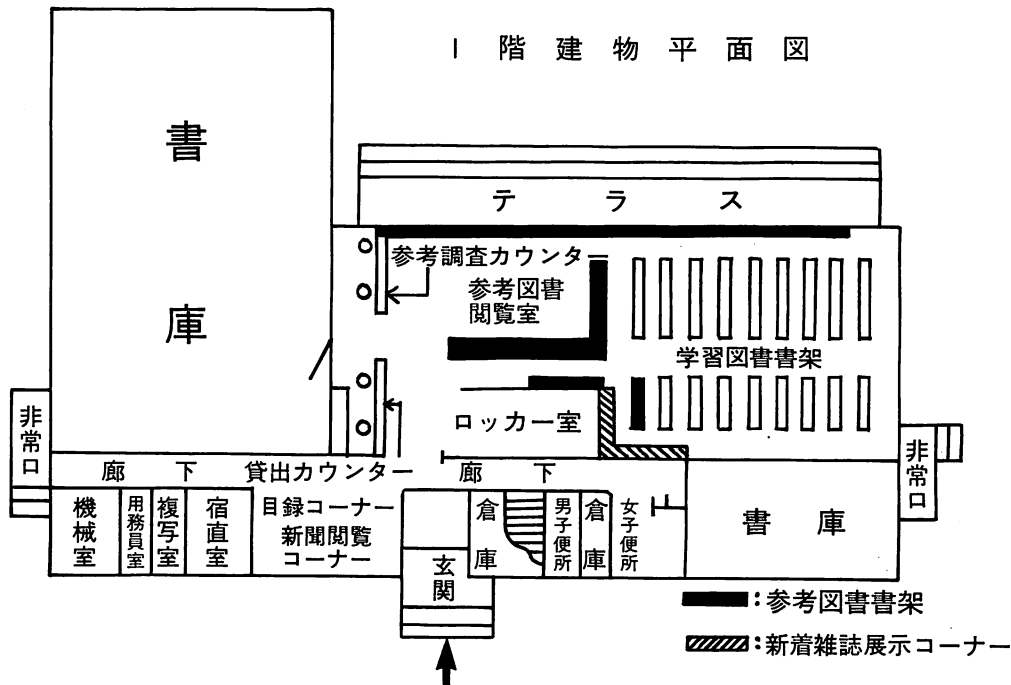
昭和24年金沢大学の設置に伴い一般教養部の名称をもって発足した。昭和39年教養部として独立し現在に至っている。蔵書数約127,000冊、16,000冊の学習用開架図書を備えている。

VI 閲覧者心得

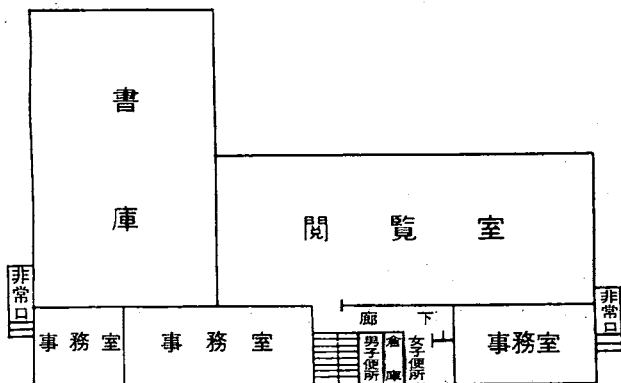
- 1 館内では静粛にし、私語など他人の迷惑にならないようにすること。
- 2 所定の場所以外では、飲食、喫煙をしないこと。
- 3 携帯品は各自注意すること。
- 4 1階開架コーナーに図書・雑誌等を持ち込むときは、利用券または身分証明書をカウンターに提出すること。
- 5 閲覧の途中一時閲覧室から外出する場合は、その旨を係員に申し出て、閲覧中の図書を係員に預けること。
- 6 貸出し手続きをとった図書を返却する場合には係員に渡し自分で直接書架に返さないこと。
- 7 目録検索その他について不審な点は、係員に申し出ること。
- 8 図書館に関する規程については、学生便覧を参照すること。
- 9 中央図書館各階の非常口は図面で明示してあるので、その方向を熟知しておくこと。
- 10 利用券は記載名本人以外の者は使用できない。

V 中央図書館案内図

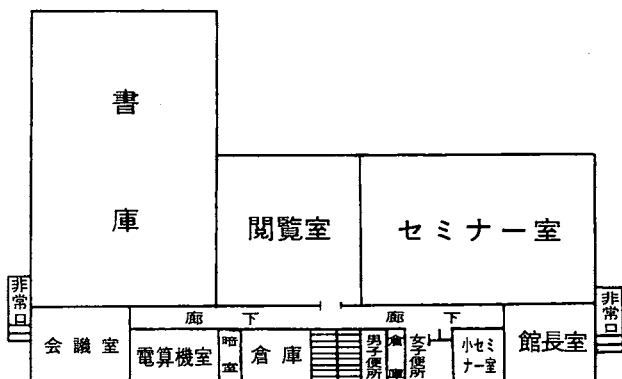
I 階 建 物 平 面 図



2 階 建 物 平 面 図



3 階 建 物 平 面 図



資料を捜すための参考図書

用途によって次のように大別されます。

1. 出版物の調査，書誌事項，入手出来るかどうか，価格などを確かめる。
 - 全日本出版総目録
 - 日本書籍総目録
 - 日本雑誌総覧
 - Cumulative Book Index
 - Books in Print
 - British Books in Print
 - Ulrich's International Periodicals Directory
2. どこにあるか調べる。
 - 国立国会図書館蔵書目録
 - 新収洋書総合目録
 - その他の大学図書館，公共図書館の蔵書目録
3. 雑誌論文を検索するとき。
 - ある人が，どんな論文を書いているか—
 - ある分野で，どんな論文があるか—
 - 雑誌記事索引

(中央図書館一階にあります)